

第6回 富田林市支援対策本部会議（令和6年能登半島地震）まとめ

日時 令和6年7月8日（月）10：15～
場所 庁議室

出席者：本部長（市長）・副本部長（両副市長・教育長）

（統括）危機管理監・危機管理室長

（本部員）市長公室長・産業まちづくり部長・上下水道部長・健康推進部長・

市民人権部長・総合事務室局長・福祉部長・教育総務部長・

生涯学習部長（代理：同次長）・こども未来部長・総務部長・

議会事務局長・都市魅力課長

（関係課）秘書課長・人事課長・危機管理室長代理

➤ 府の避難所運営支援が5月末で終了。本市でも情報共有のため本会議を開催

案 件

1. これまでの被災地支援について

（報告概要）

（1）大阪府本部会議資料の説明 ※資料1 参照

- ・現在、輪島市では避難所は自主運営へ移行されており、8月で閉鎖予定。
- ・府の支援としては、応急的な支援は概ね終了、今後は中長期的な支援へ移行。
- ・能登半島地震への支援経験をふまえ、課題等を整理し、府の災害対応力の強化を図る。

（2）本市の人的支援の状況 ※資料2 参照

- ・別添資料のとおり、発災直後より本市として被災地への支援を実施。
- ・被災地派遣職員へのヒアリング等の振り返りを行い、今後の本市の災害対策に活かしていく。
- ・ヒアリング等は、今夏中に実施予定。業務時間内に行うので、該当職員の出席について配慮をお願いしたい。

（3）能登半島地震災害相談窓口

- ・発災直後から、市民相談窓口に設置しているが、相談実績はなし。

（4）義援金の受付 ※資料3 参照

- ・サバーファームを除き、募金箱は継続して設置しているが、減ってきてている

(5) ボランティア活動 ※資料3 参照

- ・富田林市社協のボランティア支援は6月末で終了。

2. 今後の被災地支援について

- 本市支援対策本部の体制

- ・関西広域連合の被災地支援が継続されており、府の本部体制は継続されることから、本市の本部体制も継続。本部で情報共有すべき事項があれば、報告をお願いする。

- 能登半島地震災害相談窓口

- ・ニーズがないことから、8月末をもって廃止。

- 市ウェブサイト

- ・トップページスライダーへの掲載は8月末で終了。新着情報のいちばん上には継続して掲載。

- 市民窓口課での石川県からの転入者受付など、その他の対応は当面の間継続する。

以 上